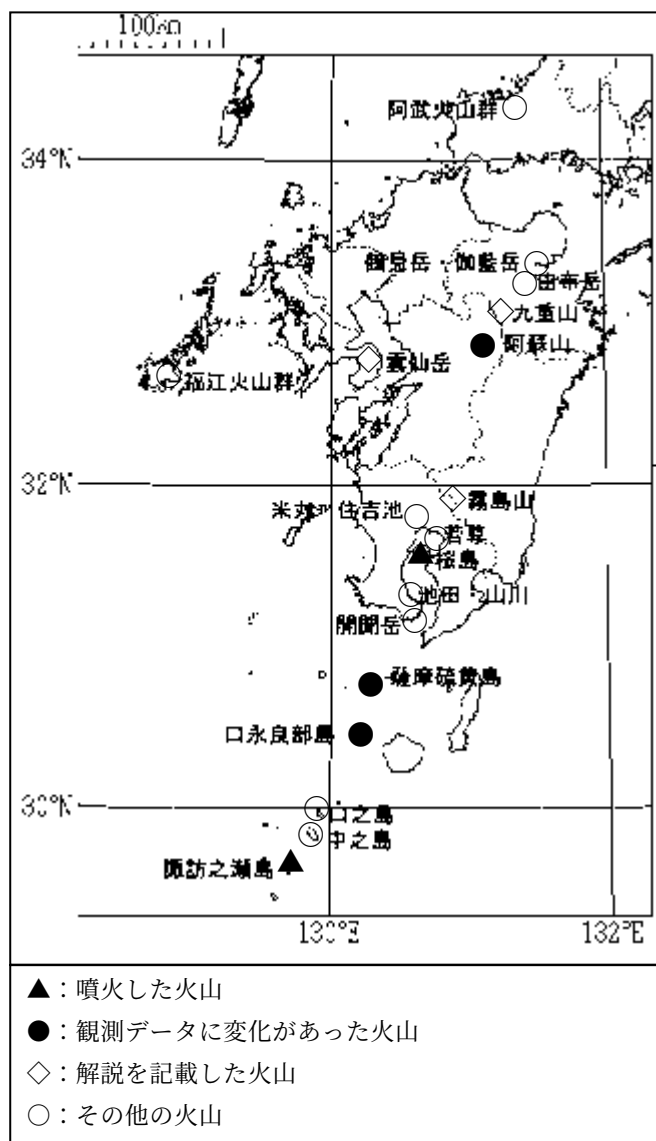


九州地方の火山活動解説資料（平成 15 年 4 月）

福岡管区気象台
火山監視・情報センター

九州地方の火山



▲：桜島

火山活動は比較的静かな状態が続きました。噴火は 2 回で、すべて爆発的噴火でした。

▲：薩摩硫黄島

4 月 13 日と 28 日に噴火し、火山活動は一時的にやや活発な状態となりました。三島村役場硫黄島出張所によると 28 日に島内で微量の降灰を確認しました。

▲：諏訪之瀬島

火山活動は活発で、爆発的な噴火が 8 回あり、火山灰の噴出も確認されました。

●：阿蘇山

火山活動はやや活発でした。

中岳第一火口の南側火口壁下の温度は引き続き高い状態で、最高 501℃(22 日)を観測しました。火口内は全面湯だまり状態ですが、表面温度は 60℃を超すなど上昇傾向にあります。

孤立型微動の日回数は 3～36 回と減少しています。

●：口永良部島

火山性地震の発生回数は 97 回と多い状態が続き、地震活動はやや活発な状態で推移しました。また、振幅の小さな火山性微動も 16 回観測しました。

◇：九重山、雲仙岳、霧島山

火山活動に大きな変化は認められず、静かな状態が続きました。

火山情報発表状況

火 山 名	情 報 名	発表日時	概 要
口永良部島	火山観測情報 3 号	20 日 11 時 10 分	火山性地震の増加・火山性微動の発生

次回の火山活動解説資料の公表は 6 月 6 日(金)の予定です。